

市民からのメッセージ



戸田龍次さん(26)有漢町有漢
3世帯9人家族で小料理屋を営んでいます。10月にはもう2人増えるので子どもたちにとっても、住みやすい環境にしてほしいと期待しています。



野村幸市さんご家族(29)備中町西山(兵庫県明石市出身)
新規就農者山光園
昨年4月から備中町西山の栄農王国「山光園」でトマト栽培をしています。
高梁地域は県内で新規就農者の受け入れが一番盛んな地域です。今後も積極的な就農受け入れにより、農業を基とした地域全体の活性化を図ってほしいです。また、交通機関やIT関係、水道などがもっと充実してほしいです。



小野雄之進さん(68)津川町今津
びほく農業協同組合
代表理事組合長
旧市町でそれぞれ農業振興対策をとってこられていましたが、新市になりましたら農業施策が低下しないように強く要望いたします。農林業を取り巻く状況は厳しいものがありますが、担い手や特産物などの育成を行政と協議しながら一緒に推進し、自然の荒廃防止にも努めてまいりたいと考えております。



赤木桂子さん(26)と長男竜くん(10か月)成羽町成羽
住民票と勤務地が違っていたため、勤務先近くの保育園に預けられず、送り迎えでは大変不便でした。合併により利用できる保育園が増え、とても便利になると思います。また合併によって地域が広がり、子育て中のお母さんとの情報交換や子育て相談できる機会が増えるのはと期待しています。



植木肇さん(48)有漢町有漢
新市民として、融和と相互理解を柱とした地域格差のない町づくりを「わくわく」しています。



高橋正己さん(51)落合町阿部
吉備国際大学社会学部教授
人々が安心して暮らせる社会経済とは、農村と都市とが相互協力し、自然・文化・経済を基礎とした社会サービスが提供できる地域社会のことです。この地域づくりこそが合併の真の目的で、新高梁市はこれを具体化する長期ビジョンから施策を図るよう期待します。

市民の皆さんから新「高梁市」に期待すること、夢や希望など、メッセージをお寄せいただきましたのでご紹介します。



森定薫さん(34)落合町阿部
21世紀は個人の時代です。すべての生活場面で、個人の意見が反映される行政施策の誕生を期待します。



大塚享さん(中学3年)川上町
照敷
僕が新高梁市に期待することは、今まであまりなかった近隣の学校との交流です。他校の良い所を吸収し今まで以上に学びやすく活気あふれる川上中学校になってほしいです。



上本信夫さん(80)と妻の花代さん(77)備中町平川
老人や子どもが安心して暮らせるよう末端まで市政の光が届くようお願いします。



吉岡伸子さん(64)有漢町有漢(社)岡山県婦人協議会副会長
「女性にやさしいまちに」。新市では男女共同参画社会づくりを推進してほしいと願っています。女性の声を市政に反映して女性の働く環境をよくしていただきたいですね。婦人会では子育て支援を行っていますが、こうした私たちの活動にも市からの援助があればと思います。



三宅千里さん(71)成羽町下日名
隅から隅まで地域にあった平等な発展とともに代々の明るい繁栄を祈ります。



三宅幹夫さん(81)川上町仁賀
川上町老人クラブ連合会長
老人クラブの活動として、ゲートボールやビリヤードを行って「元気老人をつくる」取り組みをしています。新市には、市政が末端の地域まで届くようにして、住民が安心して暮らせるまちになってほしいです。人とのふれあいを通して住民一人ひとりの「心」が健康でいられるまちになることを望みます。



藤岡孝さん(39)横町
JCC(高梁青年会議所)理事長
明るい豊かな社会の実現を目指してがんばっています。合併により交流人口が増加し、新たな社会のつながりが生まれることを期待します。また「人と人のふれあい」を大切に、次世代を担う若者たちの声が、市政に反映できる高梁市になってほしいです。



渡辺一弘さん(41)成羽町下原
成羽以外の人と会って話をする機会が少ないので、若い人たちが交流できる機会や場所があるといいですね。



阿崎美香さん(38)落合町阿部
子どもがまだ小さく、成羽病院の小児科には、大変お世話になっています。これからますます病院が存続され、きれいでより利用しやすくなればと思います。



坂本てる子さん(53)有漢町有漢
孫の未来が輝かしく花開きますように!



藤井弘子さん(31)左=落合町阿部と太田井智子さん(33)落合町阿部
落合児童館をよく利用しますが、駐車場がなくて困っています。ぜひ、小さな子どもを連れて行きやすい環境をお願いします。



丹下佳昭さん(41)と妻の仁美さん(42)備中町西山
連絡を密に一人ひとりの顔が見えるような行政サービスを期待します!



佐野美香さん(中学3年)成羽町下日名
それぞれ別の町だった1市4町が一つになるので、これからはもっと交流を深めていきたい。



丹治勇さん(57)川上町七地
新しい市には、住民と情報を共有し、住民に分かりやすく、地域間で格差のない行政を期待します。また、広域の消防防災体制の構築で、万一の大規模な事故や災害にも対応でき、住民の安心安全が向上すると思っています。